

与論島はどんな島？

鹿児島県と沖縄県の間位置する奄美群島の中で、最南端に位置する与論島。干潮時にだけ現れる「百合ヶ浜」や、映画『めがね』の撮影地としても人気の観光地。隆起珊瑚礁で形成されたサンゴの海、ハイビスカスやブーゲンビリアなどの熱帯の花が年中咲きほこり、透明度の高い海と白い砂浜、緑のサウキビ畑、夜には降るような星空。色とりどりの景色が織りなす風光明媚な島です。

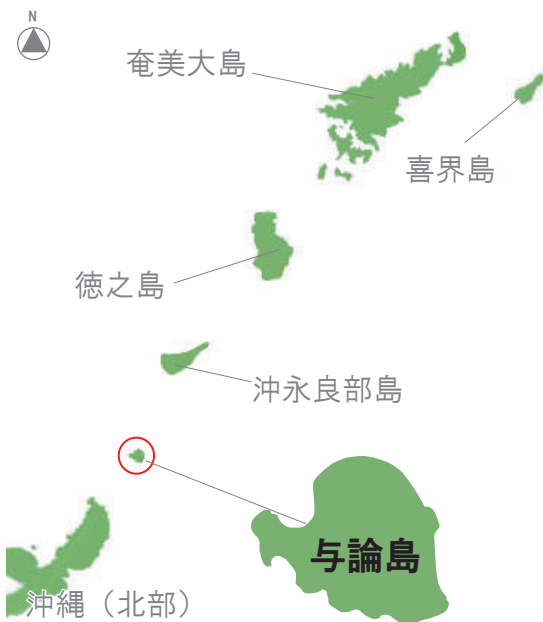
読み方は「よろんとう」とも呼ばれますが、これは1970年代に観光振興目的で外国風に「ヨロン島」と読ませたもので、正式名称としては「よろんじま」。「与論」は琉球方言で「ユンヌ」と呼ばれていたものが変化したものです。

島に残る方言「ゆんぬふとぅば」をはじめ、産業や食文化など琉球と奄美が混ざった与論独特の文化を持ちます。その背景には、これまでの長い歴史の中で琉球・薩摩・アメリカと統治者が変化したことが関係します。台風などの自然災害、飢饉、他の地への集団移住など、苦難の歴史も持ちながら、今なお美しい景色と島に暮らす人々の誠の心が残る島です。

主なイベント

国指定重要無形民俗文化財「与論十五夜踊り」（旧暦3・8・10月の15日）
 ヨロンサンゴ祭（8月）
 ヨロンマラソン（3月）

与論島の伝統行事は今現在も旧暦で行われます。



島風景：町花ハイビスカス



島風景：百合ヶ浜

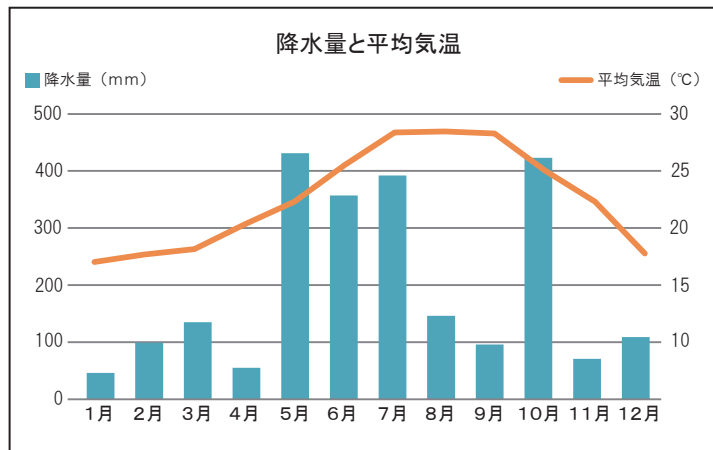
気候や台風は？

沖縄に近い与論島は、年間平均気温 22.5 度と温暖な亜熱帯気候。服装としては5月から10月頃まで半袖で過ごせます。

夏は日差しが強く気温が 30℃を超えますが 35℃以上の猛暑になることはありません。梅雨から夏にかけて特に湿度が高く、暮らしに除湿器は必需品。梅雨時期は本土より1ヶ月早いゴールデンウィーク頃から始まります。夏期は晴れの日が続くことが多いです。

台風が多い月はその年によって違いますが、7月と10月。台風被害により、島内には修繕ができていない家屋も多く残っています。島の人は台風に対する準備と心構えができていますので移住の際は、台風対策の助言をもらいましょう。

平成26年度資料：気象庁



仕事は？

農業：サウキビ、サトイモ、インゲン、^{かき}花卉（花の栽培）

漁業：ソデイカ、シビ・マグロ

畜産業：黒毛和牛



観光地として知られていますが、島の産業としては農業が主となります。島内に求人案内所はなく、ハローワークは名瀬（奄美大島）の管轄になります。実際に求人募集は少ないのですが、新聞折り込みや各店舗前に貼り出し、役場に求人案内チラシが置かれています。宿泊施設や海レジャーなどの観光、医療福祉、建設業等の募集があります。

勤めに出ながら家に帰ったら牛の世話をしたり、夏は観光業・閑散期の冬はサウキビ収穫など2つ以上の仕事を持つ暮らし方も島では当たり前。



漁協組合（茶花漁港）

住まいは？

島には不動産屋が2件あります。（2016年10月現在）

アパートや空き家の数は少なく、不動産屋でも情報が少ない現状です。島外に暮らしている方が里帰りした時のために残している家もあります。空き部屋が出ても口コミやネットワークで大家さんに直接交渉⇒引越と同時に次の入居者が決まっているパターンも多く、待機者もいます。

アパートや空き家の家賃相場は3万5千円～4万5千円。

本気で移住を考えるなら、まずは民泊や長期滞在ができる宿泊施設で移住体験からスタートをして島を知っていくこともお勧めします。知り合った島民から家を紹介してもらって移住したケースも実際に多いです。

与論町としても町営住宅を増やしたり、空き家バンクを始動させるなど準備中です。



町営アパート

暮らしについて

教育機関数

こども園4（そのうち私立1）
小学校3、中学校1、高校1

医療機関数

病院1、診療所2、歯科診療所1

主な施設等

中央公民館、町立図書館
総合体育館（砂美地来館）
B & G 海洋センター

主な産業

農業、漁業、畜産業
切り花（ソリダコ、トルコキキョウ）
観光業、建設業

主な特産品

黒糖焼酎島有泉、黒糖、きび酢、
塩、もずくそば、モリンガ麺、
大島紬、貝細工

金融機関

郵便局、奄美大島信用金庫
あまみ農業協同組合（JA）

買い物環境

スーパーマーケット4、
各集落に商店、ホームセンター、薬局、電気屋等もあり、
生活に必要な物は島内で調達可能です。

島では…

ネット通販の利用も多いです。購入後、通常2～4日で配送されます。

通信

インターネット：光回線、ADSL（一部）、ISDN
携帯電話：Docomo、au、SoftBank ※店舗があるのはDocomo、au
TV：NHK、MBC 南日本放送（TBS系）、KYT 鹿児島読売（日本テレビ系）
KTS 鹿児島テレビ（フジテレビ系）、KKB 鹿児島放送（テレビ朝日系）



小学生（高学年）の遠泳大会



スーパーマーケット



島料理 夜光貝の刺身

子育て支援

出生時、小学校・中学校入学時、卒業時に
分割して支援金を支給します。

*第1子10万円、第2子20万円、第3子50万円、
第4子60万円、第5子70万円

*出産の1年以上前より町内に住所を有し、
児童の誕生日から引き続き6年以上与論町に
住所を有することを確約できる者が対象です。

島では…

待機児童は
いません。
高校卒業後は
親元を離れて
島を出るのが
一般的です。



各小学校に土俵があります（与論小学校）

医療機関の診療科目

与論徳洲会病院：

【常設】外科・内科・放射線科・麻酔科・小児科・
リハビリテーション科・人工透析・皮膚科（週1）
【月1～2回、予約制】整形外科・泌尿器科・
婦人科・循環器科・耳鼻咽喉科・眼科・精神科



与論徳洲会病院

パナウル診療所：内科・外科・小児科

龍美クリニック：内科・眼科・整形外科

島では…

出産や大きな手術は島外（主に沖縄）の
医療機関にかかるケースが一般的です。
妊婦健診及び出産時の交通費・宿泊費に
対する島外出産支援費補助金もあります。

入らぬほど、おもしろい！

集落ってどんな感じ？ ～与論町内の9つの集落～

各集落には自治会（町内会）が組織されており、各公民館長を中心に住み良い地域づくりに取り組んでいます。

さらに小さな『小組合（こくみあい）』と呼ばれる組織や、小学校区ごとに分けられる場合もあります。公民館費として年間3,000円程度。各集落活動や行事を行う際の公民館の運営費や防犯灯の維持費に使用されています。

敬老会や町民体育大会など大きな行事では、子どもからお年寄りまで参加して一緒に出し物をしたり練習に励んだりしています。自然環境の厳しい島での暮らしの中で困った時に顔の見える隣近所の関係は、本当に頼れる心強い存在です。



古里集落ハーレー大会

茶花集落（ちゃばな）

歴史の中で島の玄関口であった茶花港。
現在も一番店が多く賑わっている地域。

立長集落（りっちょう）

立長集落の歌があるほど集落愛が強い。
団結力も町内ナンバー1かも！

城集落（ぐすく）

島で一番高い場所・城跡周辺の地域。
今も石壁などが残る歴史深い場所。

朝戸集落（あさと）

島の中央部。按司根津栄神社・高千穂
神社がある。朝戸元気通りという道も。

西区集落（にしく）

島の農耕の起源「インジャゴー」と呼
ばれる湧水地や鍛冶屋が栄えた地域。

東区集落（ひがしく）

島の祖先が上陸したと言う赤崎海岸、
鍾乳洞や灯台など観光スポットがある。

古里集落（ふるさと）

島の東部に位置し絶景スポットも多数。
干潮時に歩いて渡れる離れ小島もある。

叶集落（かのう）

海なし集落。与論高校があり、学校の
先生と交流が多い。夢叶い通りがある。

那間集落（なま）

那間は中間から来ている名称。島の
北側に位置し、沖永良部島が見える。

